

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 胆道癌術前化学療法後標本における外科的マージン反映型腫瘍縮小分類の多施設開発研究

[研究代表機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究代表者所属・氏名] 北海道大学病院消化器外科II・武内 慎太郎

[共同研究機関名・責任者名・機関の長の氏名]

横浜市立大学附属病院消化器外科 松山 隆生 機関の長：遠藤 格

[研究の目的]

この研究は、手術の前に抗がん剤治療を受けた胆道がんの患者さんの手術標本（プレパラート）を用いて、抗がん剤治療がどれくらい効いていたのかを調べるもので、手術でがんを十分に取り除くことができたかという点に注目し、治療の効果を分かりやすく評価する新しい方法を作ることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2015年1月1日から2026年12月31日までの間に北海道大学病院または横浜市立大学附属病院で胆道癌に対し手術を受けた方

○利用する情報

2027年12月31日までの情報を収集します。

情報：臨床診断で用いた病理組織標本から作製したプレパラート、病理組織検査の所見、診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）、術前治療の情報、手術情報、術後合併症、術後治療の情報、治療予後情報など

○登録方法

上記のカルテ情報は、個人を特定できない情報に置き換えて登録します。

○送付方法

上記のカルテ情報は、解析のために北海道大学病院に、CD-ROM／郵送・宅配／電子的配信で送付します。プレパラートの授受は行いません。

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用、提供開始：2026年2月頃)～2028年12月31日

（登録締切日：2026年12月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院（研究代表機関）の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北15条西7丁目

北海道大学病院消化器外科II 担当医師 武内 慎太郎

電話 011-706-7714 FAX 011-706-7714

[横浜市立大学附属病院の連絡先・相談窓口]

神奈川県横浜市金沢区福浦3-9

横浜市立大学附属病院消化器外科 担当医師 松山 隆生

電話 045-787-2800